

令和 7 年度堅果類豊凶予測調査について

1 豊凶予測調査結果（調査実施期間：令和 7 年 8 月 29 日～9 月 9 日）

- ・県内 26 地点（1 地点あたり 1 樹種）の指標木（各 10 本）を調査。
 岐阜圏域：2 地点（ブナ 1 地点、ミズナラ 1 地点）
 西濃圏域：7 地点（ブナ 1 地点、ミズナラ 2 地点、コナラ 4 地点）
 中濃圏域：6 地点（ブナ 1 地点、ミズナラ 2 地点、コナラ 3 地点）
 東濃圏域：5 地点（ミズナラ 1 地点、コナラ 4 地点）
 飛騨圏域：6 地点（ブナ 2 地点、ミズナラ 3 地点、コナラ 1 地点）
- ・指標木それぞれの樹冠全体の着果範囲と、1 枝あたりの着果個数を目視により調査し、1 本ずつの着果状況を着果度ランクとして数値化し、1 地点 10 本分の着果度ランクを平均した値を、次の基準で判定した。
- ・中部森林管理局による県内国有林の調査結果は以下に公表されます。
<https://www.rinya.maff.go.jp/chubu/koho/press/index.html>

【豊凶判定基準】

大凶作 < 0.1 ≤ 凶作 < 1.0 ≤ 並作 < 2.0 ≤ 豊作 < 3.0 ≤ 大豊作

圏域 \ 樹種		ブナ		ミズナラ		コナラ	
		着果度 ランク	豊凶 判定	着果度 ランク	豊凶 判定	着果度 ランク	豊凶 判定
岐阜	北部	0.3	凶作	0.9	凶作		
西濃	南部					1.0	並作
						0.7	凶作
	北部	0.1	凶作	0.9	凶作	2.0	豊作
				1.4	並作	0.7	凶作
中濃	南部					0.6	凶作
						3.0	大豊作
	北部	0.0	大凶作	1.1	並作	1.4	並作
				0.1	凶作		
東濃	西部					2.2	豊作
						1.3	並作
						1.2	並作
	東部			1.1	並作	0.7	凶作
飛騨	南部	0.0	大凶作	0.8	凶作		
	北部	0.1	凶作	0.2	凶作	0.6	凶作
				0.7	凶作		
平均		0.1	凶作	0.8	凶作	1.3	並作

2 豊凶判定（県全体）

○ブナ：凶作 ○ミズナラ：凶作 ○コナラ：並作

3 参 考

(1) 近県の豊凶予測調査結果

樹種 \ 県	富山県※	福井県※
ブ ナ	凶作	不作
ミズナラ	不作	不作
コ ナ ラ	不作	豊作

※富山県、福井県での作柄は、豊作、並作、不作、凶作の4段階区分
その他の近隣県については、今後公表される予定

(2) 県内のツキノワグマ出没件数と豊凶予測調査結果

年度 \ 月	4～ 8月	9月	10月	11～ 3月	合 計	豊凶予測結果
						ブナ・ミズナラ・コナラ
H 2 3	199	14	12	17	242	豊・並・並
H 2 4	290	62	27	32	411	大凶・並・並
H 2 5	300	34	6	18	358	並・並・凶
H 2 6	431	376	345	294	1,446	大凶・凶・凶
H 2 7	423	31	14	24	492	並・凶・並
H 2 8	336	24	25	32	417	凶・並・並
H 2 9	398	53	21	25	497	並・並・並
H 3 0	257	13	5	11	286	凶・並・並
R 1	466	131	119	138	854	凶・凶・凶
R 2	457	76	40	35	608	凶・並・凶
R 3	220	31	17	28	296	並・並・並
R 4	199	22	11	18	250	凶・凶・凶
R 5	400	63	107	90	660	凶・凶・並
R 6	506	54	73	41	674	凶・凶・並
R 7	343	86				凶・凶・並

※R 7は9月30日までの報告数